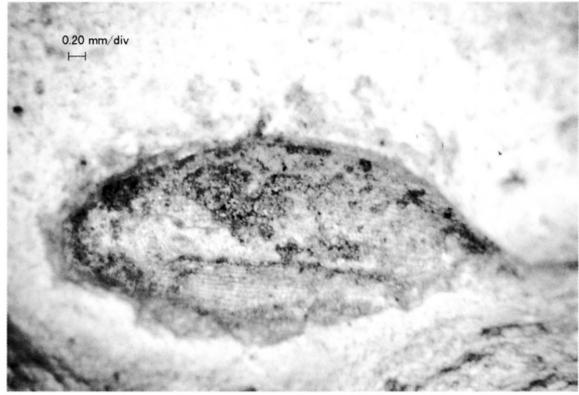
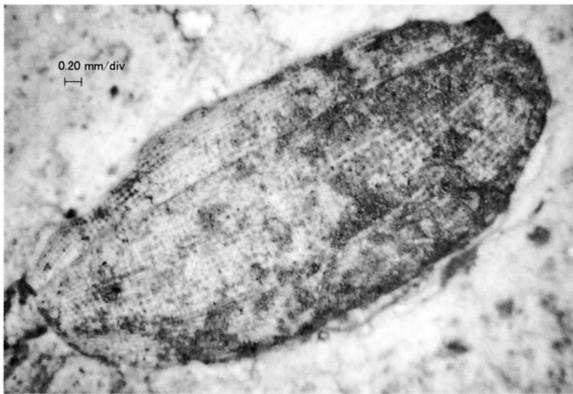


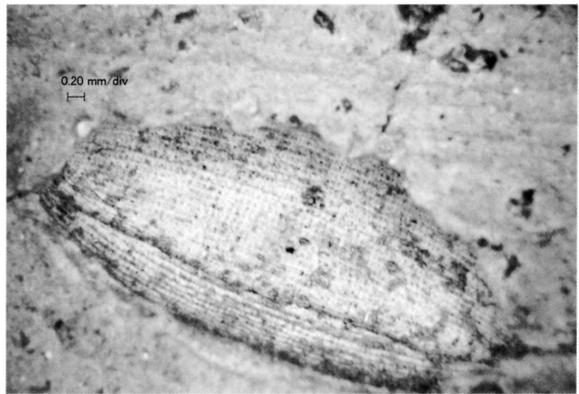
954



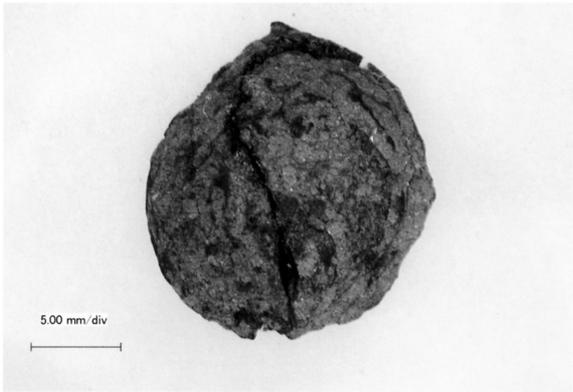
955



956



957



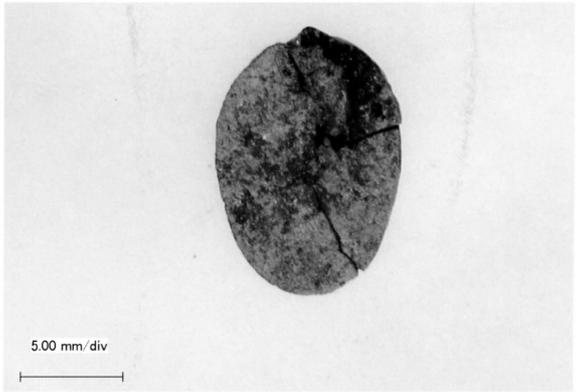
986



987



988



989

あ と が き

平成14年5月、開通したての南九州西回り自動車道市来インターに行った。丘陵はごっそり削られ、平成9年度に寺師・藤野両文化財主事が調査していたころを思い出させるものは一つもない。ここにあった遺跡の報告書を書くのかと思うと身が縮む思いだった。縄文時代から近世にわたる、おびただしい数の遺物と遺構図面に当惑していたころのことである。

東シナ海に近いこの台地はさまざまな時代の人々にとって魅力的だったのだろうか。縄文時代早期の土器が多量に出土した台地の上に古代の建物が並び、近世墓地からほど近い場所からは弥生の埋壺が出土した。

直接調査した遺跡でなかったため苦労した面が多々あったが、多くの方々の御協力・御指導を得て、ここに報告書を発刊するに至った。今後、検討を要するものも多いと思うが、機会をみて不備を修正し、その責務を全うしたい。

調査にあたり便宜を図ってくださった市来町教育委員会、発掘作業員として御協力いただいた地元の方々、整理作業に従事していただいた県立埋蔵文化財センターの方々に心より感謝申し上げます。

整理作業員（平成10年度）：篠原香代子・富田恵子・永田よしえ・東 志津子・本多直子
（平成13年度）：槐島孝子・岩城カヨ子・西川明美
（平成14年度）：春山まり子・竹添つるえ・岩爪美津子・古川陽子・
久米村美穂子・西中菌加代子・石田眞美・西川明美・森口美佐



平成9年度市ノ原遺跡第1地点発掘調査メンバー一同

鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書（49）
南九州西回り自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書V

市ノ原遺跡 （第1地点）

発行日 2003年3月20日
発行 鹿児島県立埋蔵文化財センター
〒899-4461 鹿児島県国分市上之段1175番地1
TEL (0995) 48-5811
印刷所 株式会社あすなろ印刷
〒899-0041 鹿児島市城西2-2-36
TEL (099) 250-7033